



# ゆずり葉

二宮町立山西小学校  
学校便り「ゆずり葉」  
第 113 号  
山西小学校 72-3777

## 「満つれば欠ける世の習い」

— 努力し続けることの大切さ —

九月十日(土)は中秋の名月でした。私が子供の頃、ススキと一緒に団子や芋などの野菜を供えてお月見をしたことを覚えています。本来、ススキは収穫の感謝の意として稲穂を供えるのですが、稲刈り前なので、稲穂に似たススキを用いるようになったとも言われています。

話は変わりますが、月は、満月になった瞬間からかけ始めます。物事は絶頂期に達すると同時に下り坂になるとい意味から、「満つれば欠ける世の習



日光東照宮  
逆さ柱

い」という言葉が生まれました。同じようなものがあります。京都にある知恩院の御影堂の屋根には瓦が四枚置いてあります。名工の左甚五郎が敢えて残したそうです。修学旅行で見学した日光東照宮の陽明門は、柱の一本を逆さにしてあります。

同じく六年生が行った国会議事堂の吹き抜きの四隅には、近代政治づくりに貢献した三人の銅像が立っています。板垣退助、大隈重信、伊藤博文です。敢えて一つだけ空けてあるそうです。

どれも、完成したらその上はなく、「完成や発展を目指してこれからも努力しよう。」ということですよ。登山もそうです。頂上にたどり着いたら必ず降ります。何かの大会で優勝しても、次の大会での優勝は約束されていません。

学校の教育も完璧というものはありません。絶えず、よりよい教育を目指して努力しなければなりません。子どもたちにも、目標に向かって努力することの大切さを教えていきます。結果よりも大切なことは、それまでの過程です。

## 校外学習で貴重な体験をしました

十月四日(火)、二年生は新江ノ島水族館でたくさん生き物に出会いました。この地球で一緒に生きていくとい

二年生・新江ノ島水族館



うことを自然に学んでいます。また、お友達と食べるお弁当は格別だったようです。

翌日の五日(水)、六年生は国会議事堂と国立科学博物館に行きました。

六年生・国会議事堂 衆議院



バスの中も楽しみです



バスの良い雰囲気伝わってきました。

テレビでよく見る会議場です。ここで、国会議員の方々が話し合いをして様々なことを決めていきます。六年後には選挙権をもつことになり、なので、今のうちに、少しは政治のことに関心をもってもらいたいんです。ご家庭でも政治のことについて話ばと思えます。

午後は、上野公園内にある国立科学博物館です。自然から科学の分野まで、一日では見切れない広さです。子どもたちがそれぞれに興味をもった所で立ち止まって観ていました。今も昔もバスの中は楽しいものです。ク

十月十三日(木)は五年二組が、十四日(金)は五年一組が、それぞれ日帰りの野外活動に行きました。秦野市表丹沢野外活動センターです。



調理する子どもたち

煙で涙を流しながらカレーを作りました。今回の目的の一つに**“不便さを感じる”**がありました。家では、スイッチを押すだけで調理ができませんが、竈(かまど)を使って調理するのは大変なことです。子どもたちは、一人で全部はできないと言っていました。便利な世の中で暮らしていること、毎日ご飯を用意してくれる人がいることに改めて気づいたことでしょうか。経験したことで、**本当の感謝の気持ち**をもてたと思います。



世界に一つだけのトトロ

午後は、木の实を使った工作です。ドンダグりにトトロの絵を描いて作り上げました。

十月十九日(水)、四年生は宮ヶ瀬ダムと伊勢原子ども科学館に行きました。新型コロナウイルス感染症対策のため、しばらく止めていたダムの放流を間近で見ることができました。子どもたちは、バスから見えてきたダムを見ただけで、「すごい！」と歓声を上げていました。ダムの壁から水が流れてきたときには、その迫力に圧倒されました。実際に見なければ味わえないものがありました。



放流中

お弁当を食べた後は、伊勢原子ども科学館です。体験しながら科学を学んでいます。コロナ禍で、様々なことが制限されてきましたが、少しずつ子どもたちの体験の機会が戻ってきました。現在の学校は、ICTが導入され、子どもたちにとって効果的な学習が保障されていますが、**実際に体験しなければ得られないこと**も保障しなければなりません。子どもたちも目の輝きは、その意義を物語っていました。



科学を楽しんでいます

二学期に入り、地域の方々のお力を借りて子どもたちの学習を充実させています。子どもたちは、真剣に話を聴き、学びを深めています。

○「コミュニティスクール(CS)」

\*学習協力等\*

◇中庭を育てる会(中庭の草刈り)  
◇PTAサポーターズ委員会によるお花づくり  
◇放課後子ども教室(九月から計4回)  
◇ミシンボランティア(五年生対象)  
◇戦時下の二宮を記録する会(三年生対象)  
◇助産師による「命の授業」(六年生対象)

◇十月二十日(木)、作曲家であり指揮者の富澤裕(とみざわ ゆたか)さんに来ていただき、作曲や編曲に携わった曲を歌う子どもたちにご指導いただきました。今月二十九日(土)に行われるドレミファコンサートに向けてのことです。富澤さんの曲に込める熱い思いと、一人一人の心の中からやる気を引き出させるご指導で、子どもたちは見る見るうちに上達しました。



富澤さんの言葉 「学校に音楽がある幸せ」